



日本女子大学

SAKU LABO

日本女子大学人間社会学部 地域交流スペース SAKU LABO 主催ミニ講演会

淳一のファッションと 喜一のぬりえ

働く女性とお嫁さん願望

講師：増淵 宗一氏 日本女子大学名誉教授、文化ファッション大学院大学講師

場所：日本女子大学地域交流スペース SAKU LABO (小田急線読売ランド前駅南口徒歩2分)

日時：6月19日(土) 13:30~15:30

参加費無料

定員：先着順 25名 ※会場が狭いため、ご了承ください。

講演内容： 淳一と喜一は、ほぼ同年代まれ、ケンゾー(高田賢三)、金子功(ピンクハウス)ら、世界に羽ばたいたデザイナーの原点になった中原淳一のファッションと女性像、そして昭和の少女たちを熱狂させたキイチのぬりえを通して「美しくなりたい」願望について考えてみたい。



講師紹介： 2008年3月まで日本女子大学に在職された、リカちゃん人形研究の第一人者。

『人形と情念』『リカちゃんハウスの博覧会』『リカちゃんの少女フシギ学』『かわいい症候群』『茶道と十字架 隠されたロザリオ』など多数の著書がある。また、横浜人形の家顧問、フジタ・イミュージウム財団理事、日本玩具文化財団評議員、パルテノン多摩(多摩市文化振興財団)評議員、日本人形玩具学会委員・編集委員長・副代表委員、服飾美学会委員・編集委員、川崎市社会教育委員などを歴任されている。

参加方法：

事前に、メール、Fax か、SAKULABO 開室時(金、土午後)に、直接、お申込みください。

問合せ&申込先：

メール s-labo@fc.jwu.ac.jp

Fax/Tel 044-952-6792 ※電話はお問合せのみ。

日本女子大学人間社会学部情報教育研究室



FAX 申込用紙
裏へ →